

## 報告 九州大学-JAXA 連携紹介シンポジウム

平成 23 年 2 月 3 日（木）午後 1 時から九州大学伊都キャンパスにおいて表題のシンポジウムが開催され、100 名近くの学生・教員が聴講し、熱心な質疑応答がありました。

シンポジウムは、九州大学の安浦寛人理事（産官学社会連携担当）の挨拶で始まり、初めに小野田淳次郎理事（JAXA 宇宙科学研究所所長）が JAXA の活動全般を紹介されました。次に、連携協力の中心となる 3 つの分科会がそれぞれの研究活動を紹介しました。JAXA 大学等連携推進室の安部隆士教授が司会をされました。

- ・宇宙理学分科会は、中村正人教授（JAXA 宇宙科学研究所研究総主幹）から宇宙科学研究全体の紹介があり、湯元清文教授と小原隆博グループ長（JAXA 宇宙環境グループ）からは連携協力の成果が紹介されました。

- ・宇宙工学分科会では、麻生茂教授、大田治彦教授、花田俊也准教授、外本伸治教授から連携協力の研究成果が紹介され、博士課程 2 年のシューメイカー君も昨年 6 月オーストラリアで「はやぶさ」再突入飛行の光学観測に参加した話を紹介しました。

- ・航空技術の分科会では、宮沢与和教授、山崎伸彦教授、谷泰寛准教授が連携協力の研究成果を紹介しました。

最後に、JAXA の中長期的な研究開発の計画をまとめた JAXA 総合技術ロードマップの紹介が石原和臣グループ長（JAXA システムエンジニアリング室）からありました。

参加者は、工学研究院、理学研究院、システム情報科学研究院の教員、学生の他、民間企業など学外からも参加がありました。



九州大学-JAXA 連携紹介シンポジウムの様子